



水戸駅にて「けんしんエキナカマルシェ×茨城町」を開催します ～金×鉄×官連携による地域共創・地域活性化の新しいカタチ～



東日本旅客鉄道株式会社水戸支社と茨城県信用組合は、鉄道事業者と金融機関の持つそれぞれの強みを掛け合わせながら、茨城県内事業者の企業価値向上を支援する「地域活性化連携協定」を締結しています。この「金鉄連携」では、「知られていない逸品・事業者」を発掘し、商品開発や販路拡大、催事出店などの新たな販路開拓に取り組んでいます。今年度はさらに自治体を加え、金×鉄×官連携による地域共創・地域活性化の新しいカタチを発信していきます。

1. 「けんしんエキナカマルシェ×茨城町」概要

【出店事業者及び商品】

- 【期間】 2024年5月8日(水)～11日(土)
【時間】 11:00～19:00 ※11日(土)は18:00まで
【場所】 水戸駅改札前催事スペース

8日(水)	9日(木)	10日(金)	11日(土)
茨城町農畜産物「きらり」実践協議会 ■メロン、常陸牛カレー、しじみカレー、ガレットサンド、ほしいものパイ包み			
加藤商店 ■焼き芋、干しいも		堀江製菓 ■笑笑団子、葛パーなど和菓子	
(有)畠井商店 ■溜沼の大和しじみ	(有)茨城BM ■トマト、ネギ、玉ねぎなど	(株)米蔵高安 ■たがね餅 (茨城町特産品ブランドいっぴん) 揚げ餅、米粉シフォンケーキ	



2. けんしんエキナカマルシェについて

- 茨城の野菜や菓子をテーマに2023年11月10日～12日、24日～26日の6日間、水戸駅改札前で「けんしんエキナカマルシェ」(茨城県信用組合主催)を開催しました。
- 期間中は茨城県信用組合の職員(本部や営業店)が呼び込みや接客などをサポートし、販売実績も好調でした。

3. 金×鉄×官連携による地域共創・地域活性化の新しいカタチ

- 金鉄連携＝「金融機関」と「鉄道事業者」という関連性がないと思われる組合せでしたが、「地域共創」「地域活性化」という想いが同じであり、共通の認識のもとにさまざまな成果をあげてきました。
- 連携協定締結後2年間で71事業者が商談会(17回)や催事(8回)に参加し、そのうち14事業者が商談成立となり、高級スーパーのPB商品としての採用や、駅ナカコンビニ・商業施設などで自社商品が販売開始されるなど販路拡大につながっています。
- 前回開催したけんしんエキナカマルシェでは、出店事業者、茨城県信用組合の職員が一体となって販売する姿がお客さまからも好評でした。今年度は地元自治体と連携し、催事で観光PR、地域の魅力を発信していきます。これは、地域共創・地域活性化の新しいカタチと考えます。

けんしんエキナカマルシェ×自治体は、第1弾(5月)となる「茨城町」との連携を皮切りに、全6回の開催を予定しています。